

第19期 事業報告書

2011.4.1~2012.3.31



株式会社日本一ソフトウェア

日本一ソフトウェア経営理念「Entertainment for All」



世の中は心の時代、夢や希望を求める時代になっています。
私たち人間は、着るものも食べるものも住むところも満足にない時代から、
心の安寧と豊かさを求めて、歌い、踊り、笑い合って生きてきました。
私たちは、エンターテインメントが夢と感動、勇気と希望を与えてくれる、
かけがえのない活力源であると確信しております。

当社は創業以来「ゲームは作品ではなく商品である」を経営理念として、
ゲームを楽しんでくださるお客様をはじめ、
関わってくださるすべての方たちと喜びを分かち合うことを目指し、
ゲームというエンターテインメントを提供してまいりました。
そして、これからは夢や希望をゲームという分野だけにとどまらず、
様々なエンターテインメントに乗せて発信し、
世界中の方々の活力源になりたいと考えております。

『Entertainment for All』

私たち日本一ソフトウェアは、
今まで支えていただいた多くの方たちへの感謝の気持ちを忘れずに、
常に新たな可能性に向かって挑戦してまいります。

INDEX

Top Interview	01	当期の取り組み	06
第19期にリリースした		決算のポイント	07
主なタイトルとサービス	02	第20期に向けた取り組み	12
トピックス	04	会社概要	13



第19期の概況および今後の方針・展望

第19期におきましては、経営理念を進化させ、中期経営ビジョンの策定、組織変更、子会社設立と非常に大きな改革を実行いたしました。

当社は今後、変化の激しいエンターテインメント業界のなかで、世界のどの地域でも通用するキャラクター、ストーリー、世界観などといった『コンテンツ』を生み出せるコンテンツメーカーとして存在感を出していきたいと考えております。

『ビックリマン』シリーズや『うたの☆プリンスさまっ♪』シリーズなどへの取り組み(P.4～5参照)もその一環であり、少なからず成果を得ることができました。

また、組織変更によって早くも若手リーダーたちが頭角を現してきており、新たな可能性を感じることができた一年となりました。

第20期は設立20周年目を迎える節目の1年となります。

これまでどおりコンシューマゲーム分野を重要な柱のひとつとして大切にしながらも、コンテンツメーカーとして飛躍するために、新しいビジネスチャンスにも積極的にトライしてまいります。

株主・投資家の皆様へのメッセージ

日本一ソフトウェアは『Entertainment for All』の理念に基づき、今後ますます幅広いメディア、幅広いジャンルを通じて、国内外のお客様に良質なコンテンツとサービスをお届けし、お客様の笑顔に貢献してまいります。

株主・投資家の皆様におかれましては、より一層の御支援と御鞭撻を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 新川宗平



第19期にリリースした主なタイトルとサービス

パッケージ事業 (国内)



魔界戦記ディスガイア3 Return

PlayStation®Vita

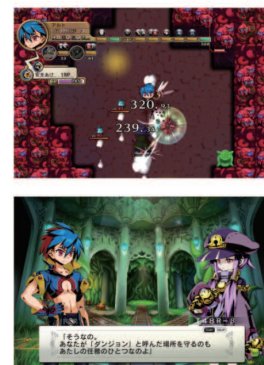
当期実績 53,000 本



迷宮塔路レガシスタ

PlayStation®3

当期実績 17,000 本



魔界戦記ディスガイア4 フーカ&デスコ編はじめました

PlayStation®3

02 当期実績 44,000 本



ファントム・キングダム PORTABLE

PSP® (PlayStation®Portable)

当期実績 16,000 本



魔界戦記ディスガイア2 PORTABLE PSP® the Best

PSP® (PlayStation®Portable)

当期実績 24,000 本



ビックリマン漢熟霸王 三位動乱戦創紀

ニンテンドー 3DS

当期実績 5,000 本

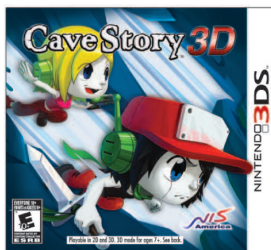
パッケージ事業 (海外)

Disgaea® 4: A Promise Unforgotten



(邦題:『魔界戦記ディスガイア 4』)
PlayStation®3

Cave Story™ 3D



©2011 Nicalis, Inc./Daisuke Amaya
All rights reserved.

(邦題:『洞窟物語』)
ニンテンドー 3DS

オンライン事業

無限魔界ディスガイア



対応サービス:
Android 端末 (OS バージョン 2.1 以上)

魔界戦記ディスガイア4 ダウンロードコンテンツ



PlayStation®3
(PlayStation®Network)

ライセンス事業

ビックリマン漢熟霸王 (第3巻)



©LOTTE/ビックリマン漢熟霸王プロジェクト
All rights reserved.

ビックリマン ソーシャル



©LOTTE/ビックリマンプロジェクト

WEB ファントムブレイブ



©2004-2012 Nippon Ichi Software, Inc.
©2012 Gamania Digital Entertainment Co., Ltd.

その他の事業 (受託開発、アミューズメント等)

うたの☆プリンスさまっ♪ Repeat



© 早乙女学園 / Illustration 倉花千夏
PSP® (PlayStation®Portable)

カード&グッズ PRINNY CLUB



03



「魔界戦記ディスガイア3 Return」、PlayStation®Vitaと同時発売!

2008年の発売以降、多くのお客様に好評をいただいております PlayStation®3専用タイトル「魔界戦記ディスガイア3」を、多数のシナリオ、キャラクター等を追加して装いも新たに、次世代携帯型エンタテインメントシステムとして注目されるPlayStation®Vitaと同時に発売いたしました。

発売直後からゲーム雑誌等におきましてご好評をいただき、「週刊ファミ通」(2011年1月19日増刊号)では、新作ゲームクロスレビューのゴールド殿堂入りを果たしております。

「1000万時間遊べる史上最凶のシミュレーションRPG」※1の名にふさわしく、PlayStation®3版でダウンロード販売していた追加コンテンツをすべて盛り込み、更にはPlayStation®Vitaのタッチスクリーンや背面タッチパッドに合わせて機能を充実させた、既存のコアユーザー様にも新規ユーザー様にも満足していただけるボリューム満点の内容となっております。

※1:自称です。

3DSで!お菓子で!ビックリマンがマルチに展開!

第19期には、(株)ロッテのシール付き菓子『ビックリマン』の新シリーズとして、当社がキャラクターデザインを行ってまいりました『ビックリマン漢熟霸王』の第3巻が発売されました。

また、2011年7月にはニンテンドー3DS専用ソフト『ビックリマン漢熟霸王 三位動乱戦創紀』を発売し、2次元コードを利用したシールとの連動機能などで多くのお客様に楽しんでいただいております。

当社は、「Entertainment for All」の経営理念のもと、ゲームソフトのみならず、幅広いジャンルでエンターテインメントコンテンツの創出に取り組んでおります。



©LOTTE/ビックリマン漢熟霸王プロジェクト All rights reserved.

当社直営カード&グッズショップ『PRINNY CLUB』、各務原にオープン!

2012年3月、当社直営の旗艦ショップとして、「カード&グッズ PRINNY CLUB」が岐阜県各務原市・名鉄六軒駅前にオープンいたしました!

全32席の広々としたデュエルスペース(地域最大級)を備えるほか、当社グッズの店頭販売、定期的に開催されるイベント等により、地元の方たちだけではなく、当社ファンの皆さまにも満足していただけるアミューズメント空間の創造を目指しております。



ゲームで、アニメで、 『うたの☆プリンスさまっ♪』が大ヒット!

(株)ブロッコリーから受託開発している恋愛アドベンチャーゲーム『うたの☆プリンスさまっ♪』シリーズが、UHF局系列で放映されたアニメにより、人気急上昇!

当社が開発を担当したPlayStation®Portable専用ソフト『うたの☆プリンスさまっ♪Repeat』、『うたの☆プリンスさまっ♪Music』もまた、発売直後から女性客を中心に圧倒的な支持を得てまいりました。

2012年5月には続編『うたの☆プリンスさまっ♪Debut』の発売が予定されております。ますます盛り上がるうた☆プリ♪ワールドから、目が離せません!



© 早乙女学園 / Illustration 倉花千夏

電撃文庫にてイラストレーションを担当!

当社デザイナーの堀愛里が、(株)アスキー・メディアワークスより発売されているライトノベル『イヤになるほどヒミコなヤンキー』(相原あきら 著/電撃文庫)のキャラクターイラストを担当いたしました。

霊感が強い元ヤンキー・叢雲カズヤと、ヒミコを自称する占い師が得意な少女幽霊とが繰り広げるスピリチュアルなラブコメディ。電撃文庫ならではの魅力的な世界観を、コミカルなキャラクター達が彩ります!



© 相原あきら / アスキー・メディアワークス All rights reserved.

■パッケージ事業

パッケージ事業におきましては、国内外合わせ全12タイトルの発売を行いました。

国内市場においては、『ビックリマン漢熟霸王三位動乱戦創紀』（ニンテンドー3DS専用ゲームソフト）、『ファントム・キングダムPORTABLE』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）、『魔界戦記ディスガイア4フーカ&デスコ編はじめました』（PlayStation3専用ゲームソフト）、『魔界戦記ディスガイア3Return』（PlayStation Vita専用ゲームソフト）』、『迷宮塔路レガシスタ』（PlayStation3専用ゲームソフト）等の6タイトルを発売いたしました。特に、PlayStation Vita と同日に発売いたしました『魔界戦記ディスガイア3Return』につきましては、好調に推移いたしました。

海外市場においては、『Bleach:Soul Resurreccion』（邦題：『BLEACH SOUL IGNITION』、PlayStation3専用ゲームソフト）、『Disgaea4:A Promise Unforgotten』（邦題：『魔界戦記ディスガイア4』、PlayStation3専用ゲームソフト）、『Cave Story 3D』（邦題：『洞窟物語3D』、ニンテンドー3DS 専用ゲームソフト）、『HyperdimensionNeptuniamk2』（邦題：『超次元ゲームネプテューヌmk2』PlayStation3専用ゲームソフト）等の6タイトルを発売いたしました。中でも『Disgaea4:A Promise Unforgotten』につきましては、当社が海外で発売したタイトルの中で過去最高の評価をいただきました。

グッズの製作・販売につきましては、当社ホームページでの通信販売サイトの運営をはじめ、「コミックマーケット80」、「Anime Expo 2011」、「秋葉原電気外祭り2011 Winter in平和島」といった国内外の大型イベントに出展することで、新規顧客の獲得と既存顧客の満足度の向上や知名度の向上に努めました。また、PlayStation Vitaの発売にあわせ、クリスタルケース等の周辺機器の販売を行いました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高1,868,553千円、営業利益221,505千円となりました。

■オンライン事業

オンライン事業におきましては、PlayStation Networkへの不正アクセスによる障害の復旧後、『魔界戦記ディスガイア4』等のダウンロードコンテンツの配信が好調に推移いたしました。また、Android OS搭載端末のスマートフォンに向けたゲームアプリ『無限魔界ディスガイア』の配信を行いました。さらに、オンラインビジネスの強化を図るために子会社（株式会社ディオンエンターテインメント）を新たに設立し、今後さらに成長の見込める同分野で、優良なコンテンツを提供できるよう準備を進めてまいりました。その結果、当事業全体におきましては、売上高294,258千円、営業利益227,882千円となりました。

■ライセンス事業

ライセンス事業におきましては、株式会社ドリコムとの共同事業としてGREE及びmixi向けソーシャルゲーム『ビックリマン』を開発・配信し新規ユーザー層の獲得を図ることができました。また、PC向けオンラインゲーム『Webファントム・ブレイブ』の配信を行いました。

その結果、当事業全体におきましては、売上高166,006千円、営業利益150,258千円となりました。

■その他事業

その他事業におきましては、当社が受託開発を行いました『うたの☆プリンスさまっ♪Repeat』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）、『うたの☆プリンスさまっ♪Music』（PlayStation Portable専用ゲームソフト）が株式会社ブロッコリーから発売され、7月から放送されたTVアニメ『うたの☆プリンスさまっ♪マジLOVE1000%』の好評を受け、販売本数も急増し、お客様から高い評価をいただき好調に推移いたしました。また、コスト削減、経営の合理化を鑑み、『えきまえひろば』を閉店する一方で、新たに当社グッズやトレーディングカードを扱う『PRINNY CLUB』をオープンいたしました。

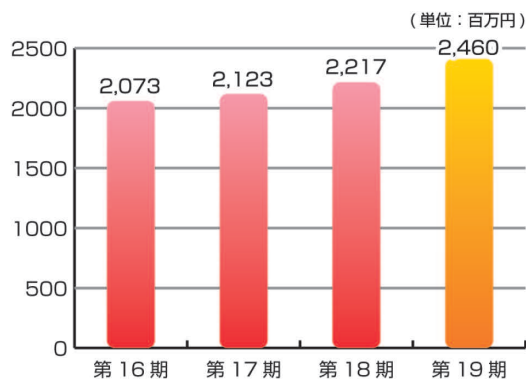
その結果、当事業全体におきましては、売上高131,933千円、営業損失34,329千円となりました。



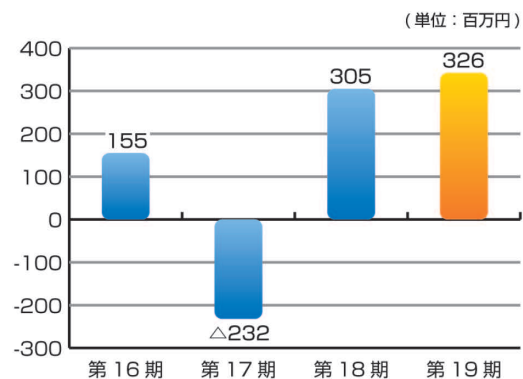
決算のポイント

■連結財務ハイライト

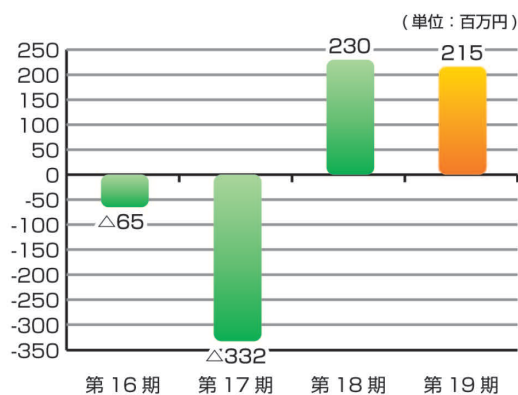
売上高



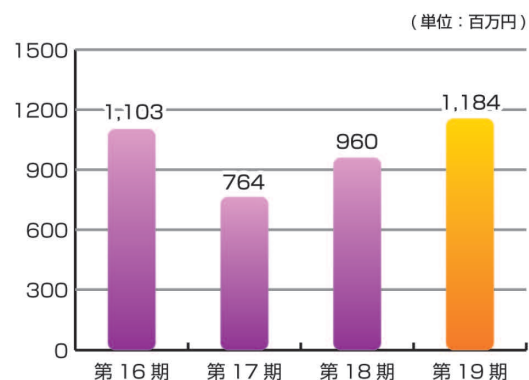
経常利益



純利益(損益)



純資産額



■連結財務諸表(要旨)

■連結貸借対照表

[単位：千円]

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産		
①現金及び預金	487,251	673,114
②受取手形及び売掛金	292,912	231,808
③商品及び製品	20,128	59,772
④仕掛品	72,896	180,007
⑤繰延税金資産	14,301	30,163
⑥貸倒引当金	-	△ 850
⑦その他	65,179	40,746
流動資産合計	952,670	1,214,763
II 固定資産		
有形固定資産		
①建物及び構築物（純額）	373,709	351,614
②機械装置及び運搬具（純額）	1,732	7,372
③土地	172,746	172,746
④その他（純額）	36,420	38,943
有形固定資産合計	584,609	570,676
無形固定資産	16,456	11,892
投資その他の資産		
①投資有価証券	191,534	177,768
②その他	23,463	26,558
投資その他の資産合計	214,998	204,327
固定資産合計	816,064	786,896
資産合計	1,768,734	2,001,659

[単位：千円]

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
区分	金額	金額
(負債の部)		
I 流動負債		
①買掛金	80,420	74,312
②短期借入金	279,600	329,600
③1年内返済予定の長期借入金	39,175	37,507
④未払金	63,998	72,468
⑤未払法人税等	11,698	25,529
⑥賞与引当金	18,305	17,492
⑦売上債引当金	70,408	55,876
⑧その他	53,508	39,791
流動負債合計	617,114	652,577
II 固定負債	190,961	164,115
負債合計	808,076	816,692
(純資産の部)		
I 株主資本		
①資本金	243,870	244,062
②資本剰余金	233,870	234,062
③利益剰余金	593,815	805,589
④自己株式	△ 16,870	△ 16,870
株主資本合計	1,054,684	1,266,843
II 評価・換算差額等		
①その他有価証券評価差額金	△ 5,126	7,644
②為替換算調整勘定	△ 88,899	△ 89,521
評価・換算差額等合計	△ 94,025	△ 81,877
純資産合計	960,658	1,184,966
負債純資産合計	1,768,734	2,001,659



■連結財務諸表(要旨)

■連結損益計算書

[単位：千円]

区分	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
I 売上高	2,217,367	2,460,752
II 売上原価	1,111,411	1,237,324
売上総利益	1,105,956	1,223,428
III 販売費及び一般管理費	790,901	903,179
営業利益	315,054	320,248
IV 営業外収益	9,863	21,812
V 営業外費用	19,181	15,947
経常利益	305,736	326,114
VI 特別利益	8,380	1,405
VII 特別損失	43,829	27,861
税金等調整前当期純利益	270,288	299,658
法人税、住民税及び事業税	15,706	98,577
法人税等調整額	24,201	△ 14,908
当期純利益又は当期純損失 (△)	230,380	215,989

■連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：千円]

区分	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	414,105	190,450
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 51,636	△ 9,713
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 379,568	6,543
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 21,741	△ 1,417
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 38,841	185,862
VI 現金及び現金同等物の期首残高	526,092	487,251
VII 現金及び現金同等物の期末残高	487,251	673,114

■連結株主資本変動計算書

[単位：千円]

区分	前連結会計年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
株主資本		
I 資本金		
前期末残高	240,860	243,870
当期変動額	3,010	192
当期末残高	243,870	244,062
II 資本剰余金		
前期末残高	230,860	233,870
当期変動額	3,010	192
当期末残高	233,870	234,062
III 利益剰余金		
前期末残高	367,615	593,815
当期変動額	226,199	211,774
当期末残高	593,815	805,589
IV 自己株式		
前期末残高	△ 16,870	△ 16,870
当期変動額合計	-	-
当期末残高	△ 16,870	△ 16,870
V 株主資本合計		
前期末残高	822,464	1,054,684
当期変動額	232,219	212,159
当期末残高	1,054,684	1,266,843
評価・換算差額等		
VI 評価・換算差額等		
前期末残高	△ 58,231	△ 94,025
当期変動額	△ 35,793	12,148
当期末残高	△ 94,025	△ 81,877
VII 純資産合計		
前期末残高	764,232	960,658
当期変動額	196,425	224,308
当期末残高	960,658	1,184,966



■個別財務諸表(要旨)

■個別貸借対照表

[単位：千円]

	前事業年度 (平成23年3月31日現在)	当事業年度 (平成24年3月31日現在)
区分	金額	金額
(資産の部)		
I 流動資産		
①現金及び預金	268,753	324,753
②売掛金	120,668	146,914
③商品及び製品	12,817	27,607
④仕掛品	73,764	170,838
⑤前渡金	2,527	3,101
⑥貸倒引当金	-	-
⑦その他	501	3,148
流動資産合計	479,033	676,364
II 固定資産		
有形固定資産		
①建物（純額）	366,435	342,977
②構築物（純額）	7,274	7,200
③車両運搬具（純額）	681	5,038
④工具、器具及び備品（純額）	31,601	33,850
⑤アミューズメント施設機器（純額）	1,307	494
⑥土地	172,746	172,746
有形固定資産合計	580,046	562,306
無形固定資産	16,166	11,347
投資その他の資産		
①投資有価証券	166,589	169,549
②その他	54,843	105,043
投資その他の資産合計	221,432	274,592
固定資産合計	817,645	848,246
資産合計	1,296,678	1,524,611

[単位：千円]

	前事業年度 (平成23年3月31日現在)	当事業年度 (平成24年3月31日現在)
区分	金額	金額
(負債の部)		
I 流動負債		
①買掛金	21,066	23,506
②短期借入金	250,000	300,000
③1 年内返済予定の長期借入金	39,175	37,507
④未払金	51,026	56,691
⑤未払法人税等	6,192	22,824
⑥賞与引当金	18,305	17,492
⑦その他	41,216	30,217
流動負債合計	426,980	488,238
II 固定負債	190,921	163,526
負債合計	617,902	651,765
(純資産の部)		
I 株主資本		
①資本金	243,870	244,062
②資本剰余金	233,870	234,062
③利益剰余金	223,033	403,947
④自己株式	△16,870	△16,870
株主資本合計	683,902	865,201
II 評価・換算差額等		
①その他有価証券評価差額金	△5,126	7,644
評価・換算差額等合計	△5,126	7,644
純資産合計	678,776	872,845
負債純資産合計	1,296,678	1,524,611



■個別財務諸表(要旨)

■個別損益計算書

[単位：千円]

	前事業年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
I 売上高	1,354,216	1,182,213
II 売上原価	635,433	489,037
売上総利益	718,783	693,175
III 販売費及び一般管理費	480,330	489,084
営業利益	238,452	204,091
IV 営業外収益	8,057	22,000
V 営業外費用	21,475	6,171
経常利益	225,034	219,920
VI 特別利益	8,380	891
VII 特別損失	50,348	12,001
税金等調整前当期純利益	183,066	208,809
法人税、住民税及び事業税	4,909	23,680
法人税等調整額	—	—
当期純利益又は当期純損失 (△)	178,156	185,128

■個別株主資本等変動計算書

[単位：千円]

	前事業年度 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 23 年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 24 年 3 月 31 日)
区分	金額	金額
株主資本		
I 資本金		
前期末残高	240,860	243,870
当期変動額	3,010	192
当期末残高	243,870	244,062
II 資本剰余金		
前期末残高	230,860	233,870
当期変動額	3,010	192
当期末残高	233,870	234,062
III 利益剰余金		
前期末残高	49,057	223,033
当期変動額	173,976	180,913
当期末残高	223,033	403,947
IV 自己株式		
前期末残高	△16,870	△16,870
当期変動額合計	-	-
当期末残高	△16,870	△16,870
V 株主資本合計		
前期末残高	503,906	683,902
当期変動額	179,995	181,298
当期末残高	683,902	865,201
評価・換算差額等		
VI 評価・換算差額等		
前期末残高	△4,099	△5,126
当期変動額	△1,026	12,770
当期末残高	△5,126	7,644
VII 純資産合計		
前期末残高	499,806	678,776
当期変動額	178,969	194,069
当期末残高	678,776	872,845



20周年記念プロジェクト&イベントが多数!

当社は、2012年7月12日から設立20周年目の節目を迎えます。この記念すべき年を最大限活用し、斬新な企画、魅力的なプロモーション展開、各種イベントの充実に努め、売り上げの底上げと新たな顧客の獲得に注力してまいります。



大型メディアミックスプロジェクト『Z/X』始動!

大手トレーディングカードゲームメーカー「ブロッコリー」との共同企画がスタート!異なる分野で強みを持つ2社を中心にして、コンシューマゲームやトレーディングカードゲーム、コミックなど、様々なジャンルでのメディアミックス展開を行なってまいります!まずは2012年7月にトレーディングカードゲームが発売予定です。



©BROCCOLI / Nippon Ichi Software, Inc.

日本一ソフトウェア×いとうのいぢ 20周年記念RPG!

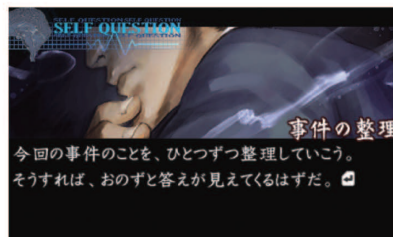
人気イラストレーター・いとうのいぢ氏をキャラクターデザインに迎えた、当社の20周年にふさわしい大型RPGを開発中!天使と悪魔をテーマにしたライトノベル調のシナリオで、より多くのお客様に楽しんでいただける記念碑的なタイトルを提供いたします。



映画「流行り神」鋭意制作中!

PlayStation®2等の家庭用ゲーム機において、これまでにシリーズ3タイトルを発売し、幅広い年代から支持を得ている当社渾身のホラーアドベンチャーゲーム、『流行り神』。

重厚なシナリオと緊張感あふれる演出で多くのユーザーに恐怖を与えた同タイトルが、2012年、新たな都市伝説を生みだします!



©Nippon Ichi Software, Inc. / 「流行り神」製作委員会



会社概要

■設立年月日 1993年7月12日

■本社 〒504-0903
岐阜県各務原市蘇原月丘町三丁目17番
TEL：058-371-7275

■役員構成

代表取締役会長	北角 浩一
代表取締役社長	新川 宗平
取締役	世古 哲久
取締役	後藤 昭人
常勤監査役	渡邊 克巳
常勤監査役	福井 明
監査役	貝沼 征司

■事業の内容

パッケージ事業	家庭用ゲームソフト、関連グッズ、物品販売
オンライン事業	家庭用ゲームソフトのダウンロード販売、 携帯電話用コンテンツ、 スマートフォン用コンテンツ、SNSサイト課金
ライセンス事業	著作権の使用許諾収入
その他の事業	アミューズメント施設の運営、上記以外

■連結子会社

NIS America,Inc.（米国カリフォルニア州）
株式会社システムブリズマ（大阪府大阪市）
株式会社STUDIO ToOeuf（岐阜県各務原市）
穴喰屋株式会社（神奈川県横浜市）
株式会社カウンターストップ（岐阜県各務原市）
株式会社ノラ（岐阜県各務原市）
株式会社ディオンエンターテインメント（東京都豊島区）

■業種別分類 / コード 情報・通信 / 3851

■銘柄略称 日本ーS

■資本金 244,062,500円

■従業員数 133名(連結)

(2012年3月31日現在)

株式の状況

(2012年3月31日現在)

発行可能株式数	68,000株
発行済株式数	21,375株
株主数	1,262名

大株主

株主名	合計所有株式数（株）	持株比率（%）
有限会社 ローゼンクイーン商会	7,867	37.3
北角 浩一	5,000	23.7
加藤 修	1,262	5.9
岐阜信用金庫	500	2.3
株式会社十六銀行	450	2.1

※当社は自己株式 290 株を保有しております。持株比率は、自己株式を除いて算出しております。



株主メモ・WEB サイトのご案内

■上場証券取引所・・・・・・・大阪証券取引所

■事業年度・・・・・・・毎年4月1日から翌年3月31日まで

■期末配当金受領株主確定日・・・・・・毎年3月31日

■中間配当金受領株主確定日・・・・・・毎年9月30日

■定時株主総会・・・・・・・毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内

■公告掲載方法・・・・・・・電子公告とします。(http://nippon1.co.jp)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

■株主名簿管理人・・・・・・・東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

■事務取扱場所・・・・・・・〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■郵便物送付先・・・・・・・〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) TEL：0120-78-2031(フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

■住所変更、配当金受取方法の

ご指定等について・・・・・・・株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて・・・・・・株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●配当金計算書について●

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。なお、配当金領収書にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

<http://nippon1.co.jp>

当社会社概要、IR 情報などを掲載しています。

<http://nippon1.jp>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報はじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。

<http://nippon1.mobi>

携帯アプリゲームから待受け画像・着信メロディーの配信等、携帯で日本一 GAMES を楽しめます。